千尋の滝は、高さ 60 メートルの壮観な名所です。勢いが非常に強力なため、日本最大級の岩盤の1つから、巨大な花崗岩の谷を形成しました。千尋という、この滝の名前は渓谷の左側にある岩の大きさを表していると言われており、約 1000 人が手をつないで並んで立ったほどの長さです。千尋とは(日本語で)「千尋の長さ(訳注: one thousand fathoms)」という意味です。滝の近くから、岩だらけのモッチョム岳を登る登山道に入ることもできます。島南部のほとんどの場所から見える険しい山です。

千尋の滝には、3 か所に展望台があります。1 つは、舗装された道を進んで、真っ直ぐ前進すると着きます。観光客は、渓谷を見渡しながら、最も近くで滝の眺めを楽しめます。駐車場にある 2 つ目の展望台からは、屋久島の海辺の村、海岸、モッチョム岳の景観が見えます。3 つ目は、他よりは古い展望台です。駐車場に入って、右側にある通路を進むと着きます。ここからは、南部の海岸線や千尋の滝が見えます